

## 令和5年度 坂城町戦没者追悼式

11月9日(木)、坂城テクノセンターで、先の大戦において犠牲となった多くの町内の方々の偲び、ご冥福をお祈りする令和5年度坂城町戦没者追悼式が執り行われ、ご遺族など約40名が出席されました。

戦争を体験された世代が少なくなるなか、今を生きる私たちが当たり前のように平和と繁栄を享受できるのは、先人の大きな犠牲のうえにあることを肝に銘じ、戦争による苦しみや悲しみを後世に語り継いでいくことが大切です。しかしながら、世界では紛争が絶えません。

町では、昭和60年9月27日に非核平和の町宣言をしました。町としても、不戦と平和への誓いを新たにし、町民の皆さんとともに安心して暮らせる坂城町を目指していきます。



## 人権を尊重し豊かな福祉の心を育む町民集会 ～共に認め合い、共に支え合う社会をめざして～

12月2日(土)、坂城テクノセンターで「人権を尊重し豊かな福祉を育む町民集会～共に認め合い、共に支え合う社会をめざして～」を開催しました。

この集会は、一人ひとりが、共に認め合い支え合う人権感覚を養うとともに、福祉への理解を深め明るく住みよい人権・共生のまちづくりの実現を目指して毎年開催されています。



▲小林善志朗さん、竹内そよ香さん

集会では、はじめに、南条小学校3年の小林善志朗さんと竹内そよ香さんから、3年生が行った人権の花運動についての発表が行われました。

ポットで育て始めた花をプランターに移し替える時、小さな大切な命を恐々扱ったことや、咲き誇った花を多くの人に見てもらうために、花の優しさが伝わるようなポスターを工夫して作り校内中に貼ったことなどが紹介されました。そして最後に育てた花から採った新たな命である種を、「これからもこの花を通して優しさがみんなにつながってほしいという思いを込めてロビーに置いてあるのでご自由にお持ち帰りください。」と締めくくっていました。

来場された皆さんは、ロビーで行われていた町内福祉事務所による物販で、旬のりんごや布小物などの自主製品、弁当などの買い物とともに、花の種を持ち帰っていました。各家庭で人権の花が咲くといいですね！

続いて行われた記念講演では、「闇サイト殺人事件の被害者遺族になって」と題して、被害者遺族である磯谷富美子さんに講演いただきました。

磯谷さんは、金銭目的で闇サイトを通じて知り合った3人の男たちに、たまたま帰宅途中だった、大事な娘さんを残虐に殺されました。すぐには現実を受け入れられないような状況の中、被告の3人に極刑を求める署名活動を開始し、多くの人から励ましの署名をもらったこと、その一方で2次被害を受けて苦しんだり悲しい思いをしたことを声を絞るようにお話くださいました。

そして、かけがえのない大切な家族を急に失った喪失感は簡単には癒えることはない中で、このように娘さんの事件をお話するのは、「被害者遺族が2次被害にあわないような世の中、法制度をつくってほしいと願うからです」と聴衆に訴えていました。犯罪被害者のご遺族が抱える思いを理解し、制度や支援のあり方を改めて考える機会となりました。



▲磯谷富美子さん

# 坂城っ子剣士大活躍！！



11月12日(日)町 体育館で「第23回更埴地区少年剣道坂城大会」が開催され、坂城町と千曲市の小中学生20団体180名が個人・団体戦にエントリーし日頃の稽古の成果を発揮しました。

### ■個人戦(小学生)■

- 1年 1位 長谷川慶伍さん(坂城)
- 2年 1位 田中 壯 さん(南条)
- 2年 2位 田中 功 さん(南条)
- 2年 3位 長谷川伍希さん(坂城)
- 5年 3位 塚田 結月さん(南条)
- 6年 2位 内山あかりさん(南条)

### ■個人戦(中学生)■

- 1年男子 1位 池田 頼生さん
- 1年女子 1位 瀬下 美月さん
- 1年女子 3位 小林 望珠さん
- 2年女子 1位 鈴木 美羽さん
- 2年女子 2位 小松原波寿美さん

### ■団体戦■

- 小学生3位  
坂城剣道錬成会
- 中学男子1位  
坂城中学校
- 中学女子1位  
坂城中学校

## 南条保育園 りんご狩りに挑戦！

11月20日(月)、南条保育園の年長児がりんご狩りを体験しました。

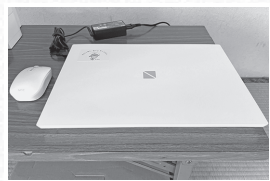
このりんご狩りは、南条中之条農業資源維持向上管理機構の皆さんが、子どもたちにりんごを実際に収穫してもらうことで農業の大切さを学んでほしいと、コロナ禍の2年間を除いて毎年この時期行っているものです。



園児たちは、はじめに園主の中村さんから美味しいりんごの見分け方や採り方を教えてもらうと早速畑の中へ！すぐにお気に入りのりんごを見つけて採る園児もいれば、高い場所にあるりんごを管理機構の方や先生に抱っこしてもらって採ったりと楽しんでいました。また、たくさんりんごがありすぎて選べない様子の園児には、管理機構の皆さんが赤々とした

美味しそうなりんごを教えてくださいました。収穫を終えると友達と採ったりりんごを嬉しそうに見せ合っていました。

## 金井区集会施設の備品を整備



宝くじの社会貢献広報事業の一環で、宝くじの受託事業収入を財源として一般財団法人自治総合センターが実施している「コミュニティ助成事業」を活用し、金井区に椅子、発電機、パソコン、テレビなどを整備しました。誰もが使いやすい環境整備と行事で使用する備品整備により、活力ある地域コミュニティの形成が期待されます。